

くすのき

発行:八幡市教育委員会 令和5年(2023年)3月7日
URL <http://www.city.yawata.kyoto.jp/>

第80号

おもな記事

- ◆令和4年度全国学力・学習状況調査 1面
- ◆小・中学生人権啓発ポスターコンクール 2面
- ◆教育に関する相談及び不登校に係る支援 2面
- ◆国指定史跡 綴喜古墳群 3面
- ◆教育施設改修工事の状況 3面
- ◆各幼稚園(こども園)の取組 4面

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果

文部科学省による全国学力・学習状況調査が、予定通りに小学校6年生、中学校3年生を対象に実施されました。今年度は3年に一度調査される理科が実施されました。教科に関する調査(国語、算数・数学、理科)は、身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等と知識・技能等を実生活の様々な課題解決のための構想を立て、実践し評価・改善する力等を一体的に問われました。例年同様、生活、学習環境に関する質問紙調査も行われました。

全国学力・学習状況調査が開始された平成19年度と、令和4年度の質問紙調査の結果を比べると、肯定的な回答をした児童生徒の割合は、左の表のよう結果になりました。

全国学力・学習状況調査 質問紙調査の結果より

	小学校		中学校	
	平成19年度	令和4年度	平成19年度	令和4年度
自分には良いところがあると思いますか	約65%	約73%	約67%	約72%
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	約89%	約93%	約85%	約90%
国語の授業の内容はよく分かりますか	約71%	約81%	約66%	約76%
算数(数学)の授業の内容はよく分かりますか	約76%	約80%	約58%	約69%

小学校では国語の授業の内容が、中学校では数学の授業の内容がよく分かっており、児童生徒の割合が増えています。昨年度から本格的に運用を開始したGIGAスクール構想で整備したタブレット端末を活用し、授業のユニバーサルデザイン化や、主体的・対話的で深い学びを意識してのGIGAスクール構想2年目を迎えた授業改善の積み

重ねの成果が表れてきたと考えられます。

また、自己肯定感や人の役に立つ人間になりたいなど、学習を支える児童生徒の意識でも肯定的な回答が増えています。

教科に関する調査より

八幡市立全小・中学校の全教科の平均正答率を見ますと、全教科で全国平均を下回る結果となりました。

しかし、小学校の国語では、「書くこと」、「読むこと」が全国平均を上回っております。

中学校の数学では、「四角形と正三角形の証明問題」で証明の根拠として用いられる三角形の合同条件の理解に課題が見られました。

授業では証明を読み、当てはまる三角形の合同条件を生徒と一緒に確認す

るとともに、合同条件を成り立たせる辺や角の関係を図と対応させて捉える活動を取り入れるなどの授業改善を進めていきます。図形の性質を見いだすことや考察することができるよう学力が大切となります。

調査結果を踏まえて

調査結果から課題等を踏まえ、八幡市では学習支援員等を活用した指導や少人数指導、発展的、補充的な学習等を引き続き実施していくことで、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実していきます。

またGIGAスクール構想につきましては、2年目を迎え、各校で授業改善に取り組んでおり、タブレット端末を用いることのメリットとデメリットを考慮して、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善や、教員の授業力の向上の研修に取り組むなど、学力の向上を目指していきます。

また、保護者や地域の皆様等の御理解と御協力のもとに十分連携を取りながら、放課後における学習習慣や生活習慣の改善に向けた取組を進めていきたいと考えています。

令和4年度全国学力・学習状況調査の問題、正答例は「国立教育政策研究所」のホームページで公開されていますので御参考にしてください。

(学校教育課)

第26回八幡市小・中学生人権啓発ポスターコンクール表彰式

12月3日（土）、八幡人権・交流センターにおいて「第26回八幡市小・中学生人権啓発ポスターコンクール表彰式」を行いました。※人権フェスタの第2部として開催。

「人権」（人に対する思いやり、やさしさ、友人関係、いじめなど）について日頃感じていること、願っていることを絵画と言葉で表現する本コンクールには、市内の小・中学生から総数802点の応募があり、市長賞に長柄 萌菜（ながら もえな）さん（男山中学校2年）の作品「みとめ合うって素敵だね」が選ばれました。表彰されました受賞者15名は、次のとおりです。

【市長賞】長柄萌菜（男山中学校2年）

【教育長賞】新林萌々香（美濃山小学校6年）

【人権教育推進協議会 会長賞】河南結菜（男山東中学校3年）

【教育長特別賞】高田乙花（八幡小学校6年）

【人権教育推進協議会 会長特別賞】加儀月子（男山中学校2年）

【優秀賞】福本未玖（八幡小学校6年） 山下友絆（くすのき小学校6年）

木村葵（さくら小学校6年） 山田実和（橋本小学校6年）

安田早希（有都小学校5年） 関谷琉桜（中央小学校6年）

保田剛輝（南山小学校5年） 岡山麻夏（男山第二中学校2年）

竹上せな（男山第三中学校1年） 渋沢奈央（男山第三中学校1年） 敬称略・順不同

（こども未来課）

受賞作品



【市長賞】

長柄 萌菜
（男山中学校 2年）



【教育長賞】

新林 萌々香
（美濃山小学校 6年）



【人権教育推進協議会会長賞】

河南 結菜
（男山東中学校 3年）

教育に関する相談及び 不登校に係る支援

【問い合わせ】八幡市教育支援センター

所在地：八幡市男山笹谷2

電話：075-982-3001

時間：平日 午前9時～午後5時

教育に関する相談

市内在住の幼・小・中学生とその保護者の相談に、専門の相談員及びカウンセラーが応じます。

不登校支援 教育支援教室「さつき」

個別・小集団での活動や学習を通して、社会性を培うとともに、自立を促し、学校生活への適応や社会的自立を図ります。

市内の小・中学校に在籍する児童・生徒が対象です。

国指定史跡 綴喜古墳群

「綴喜古墳群」が令和4年11月10日付けで、国史跡に指定されました。

綴喜古墳群は、4世紀から5世紀にかけて造られた古墳群で、八幡市から京田辺市にわたり分布しています。

今回、指定の対象となった古墳は八幡西車塚古墳、大住車塚古墳、天理山古墳群、飯岡車塚古墳です。このうち最大の古墳が八幡市八幡大芝にある八幡西車塚古墳で墳丘長120mの規模を誇ります。

各古墳からは、これまで銅鏡や鉄製の武器・武具類、腕輪型石製品等の副葬品が豊富に出土しており、国史跡乙訓古墳群および久津川古墳群と並び京都府を代表する古墳群の一つであることが判明しています。

綴喜古墳群のある南山城地域は、巨大古墳が多く造られた奈良盆地と列島各地を結ぶ交通の要衝で、特に中央を流れる木津川は、行き来する物資の運搬に重要な役割を担いました。綴喜古墳群は、主に木津川水運によって、交通の一端を担った集団の墓域と考えられます。

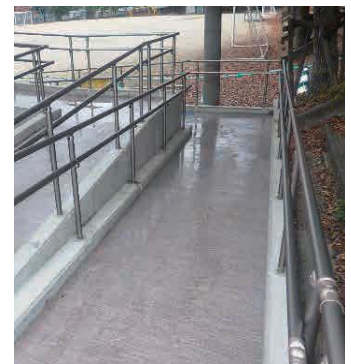
令和3年に京田辺市が実施した天理山古墳群の発掘調査で、同古墳群がこの地域における有力な首長墓であることが判明し、これを契機として周辺の古墳についても研究が進んだ結果、綴喜古墳群の様相が明らかとなりました。(文化財課)



教育施設改修工事の状況



学校施設長寿命化計画に基づき、令和4年度は南山小学校のトイレ改修を行いました。洋式化、乾式化、多目的トイレ充実等の整備を行い、洋式化率は34%から78%となりました。また災害時の避難所利用も考慮し、グラウンドから利用できるプール棟トイレに多目的トイレを増設し、スロープも設置しました。(こども未来課)



令和4年度 幼稚園・こども園の取組

サツマイモのツル遊び【八幡幼稚園】

八幡幼稚園では、全園児でふれあい遊びや集団遊びをしたり縦割りクラスと一緒に過ごしたりするなど、異年齢の交流を大切にしています。初めは緊張した様子も見られましたが、年齢の枠を超え互いに刺激し合って遊ぶ中で、自然な関わりが増えてきました。サツマイモの収穫後には、敷き詰めたツルの上に異年齢で寝転がり「気持ちいい～」と笑い合う姿に心が温かくなりました。今後も決まった友達関係の中だけでは味わえない様々な感情体験を大切にし、友達とのつながりを深めていきたいと思います。



ゲームセンターごっこ【八幡第三幼稚園】

4歳児うさぎ組で、今までクラスでつくって遊んでいたものを使って、ゲームセンターを開きたいと声が上がりました。遊戯室にお化け屋敷やドングリ転がし、フードコート、園での夏祭りで経験したワニワニパニックをヒントに制作したポケモンパニック等、園児がわくわくする遊びのコーナーが出来上がりました。異年齢の友達を招待し店員になりきり、交流を楽しみました。今後も、イメージしたことを教師がうまく受け止め、園児が楽しんで活動に取り組めるような環境を工夫していきたいと思います。



茶道体験【八幡第四幼稚園】

松花堂庭園のお茶室で、5歳児が茶道体験をしました。お茶の先生にお点前を見せていただいた後、お菓子とお抹茶をいただきました。慣れない正座をするのにひと苦労の子どもたちでしたが、「お行儀がいいですね」と褒めてもらい、嬉しそうでした。落ち着いた雰囲気の中で日本の伝統文化に触れる貴重な体験をすることができました。その後は庭園を散策し、紅葉の美しさを感じながら帰ってきました。今後も、日本の文化を大切に思う心を大事にしたいと思います。



協同制作【橋本幼稚園】

ツリーやソリ・オーナメントをつくるグループに分かれて制作をしました。「星をたくさん作って飾りたい」「ソリにはプレゼントを乗せたい」などのイメージを、グループで合わせていきました。段ボールにかいた形を立体化することでイメージがしやすくなり、ソリにサンタクロースを乗せたり、つくったオーナメントを飾ったりすることで満足感を味わうことができました。今後も、子どもたちが思いを合わせ、イメージを豊かにしながら、表現活動を楽しめるようにしたいと思っています。



エンドウマメの収穫!!【有都こども園】

有都こども園では園の近くに地域の畑を借りて季節の野菜を作っています。0～5歳児が収穫したエンドウマメの皮むきをしました。「かたい」「3つ、5つ、いっぱい入ってる」と大きさや色、数の違いに気が付いて皮むきを楽しみ、給食室で塩ゆでや豆ご飯を炊いてもらいました。これからも園内外の畑の野菜作りに興味や関心をもてるように、積極的に戸外や散歩に出掛け、野菜の生長を感じ、収穫を喜ぶと共にクッキング活動を通して、調理をする楽しさや食育への関心を深めていきたいと思います。



(子育て支援課)